

永渕ふみたか通信



佐賀市議会
自民政新会

第6号

平成29年6月30日発行
発行者/永渕 ふみたか



佐賀市6月定例会

6月定例会は、6月9日に開会し、6月29日に閉会しました。予算議案3件、条例議案6件、一般議案9件、人事案件1件の計19議案をすべて可決・承認・同意しました。今回の補正予算総額は、約2億3,400万円で補正後の予算総額は、約943億3,400万円となり、前年度同期に比べて0.8%減となりました。

平成29年度当初予算主要事業の主なもの

●防災総合システム整備事業<災害現場中継システム等整備事業>(総務部) 2,188万円

●災害現場の状況等をリアルタイムで情報共有するためのシステム整備に要する経費

●自動車運送事業会計バスロケーションシステム導入支援経費(企画調整部) 324万円

●バスロケーションシステムを導入する交通局に対する補助経費

●佐賀空港利活用推進事業(企画調整部) 3,300万円

●佐賀空港リムジンバス1台を導入する交通局に対する補助経費

●八戸地区旧枝梅酒造活用事業(建設部) 1億1,577万円

●のこぎり型家並みを形成する八戸地区の旧枝梅酒造の活用に向けた保存・整備に要する経費

●構口公園整備事業(建設部) 2,600万円

●構口における遺構等を活かした公園整備に要する経費

一般質問 児童・生徒の郷土学習の充実を！！

質問 ①修正が報じられた郷土学習資料さがの人物探検99+youを今後も教育現場にて活用していくのか？
②市内の小学校で行われた演劇を用いた郷土学習授業を教育現場に広げられないのか？
③土曜授業でこそ郷土学習の機会を作るべきではないのか？



答弁 ①郷土学習を今後も大いに推進していくためにも、郷土学習資料は誤っている箇所を正しく訂正し、その活用を図っていきたい。
②演劇を通した郷土授業は読み物資料や視聴覚資料とは違った角度から子どもたちの興味や関心を引き出せる強みがあり、授業の質の改善を図る意味でも積極的に活用していきたい。
③昨年度は7校ほどが意図的に郷土学習を土曜授業に組んでいた。土曜授業の目的の一つである地域との連携強化の視点からも、さらに奨励していきたい。

ここがポイント！

今回は、一般質問にて、児童・生徒の郷土学習について質問を行いました。佐賀市の小学教諭が中心となり複数の専門家が監修し、2年半かけて完成したさがの人物探検99+you。平成27年6月定例会でもこの郷土学習について質問させていただいていますが、その際は、まだこの郷土学習資料は完成していませんでしたので、現在の活用状況に関して質問を致しました。この件は、私が質問を行う前の6月16日(金)に内容に誤りが22か所見つかったという新聞記事が掲載されましたので、御存知の方も多いのではないのでしょうか？大変残念なニュースでしたが、私はこの教材は児童、生徒が使用する教材として、内容も分かりやすく、子ども向けとして充実していると考えています。ここに登場する偉人だって、沢山躓きながら、大きな事を成し遂げていきました。

この教材もまた、今回の躓きにめげず、佐賀市の児童、生徒にとって愛される名著になるため前に

進んでほしいと思い、教育長に今後も教育現場で、この郷土学習資料を継続使用していくのかを質(ただ)しました。その後、若楠小学校で行われた郷土学習演劇授業の可能性に関して質問しました。一昨年、教育委員会で製作し、教育現場に配布された郷土学習資料DVDを、私は、教育現場で、もっともっと活用していただきたいと考えています。この授業は、一時間目に郷土学習資料DVDを児童が観賞し、児童が郷土の偉人の人物



郷土学習資料
さがの人物探検+you



一時間目 郷土学習 授業



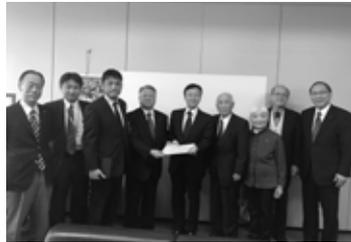
二時間目 郷土学習 演劇鑑賞

の把握に努め、二時間目に、その人物が登場する演劇を鑑賞し、最後に先生が、劇中、人の支えになっていた郷土の偉人のように小学校のリーダーとして、人を支えられる人物になろうと、子どもたちの心に問いかけるという授業スタイルでした。授業を担当した教師の方は、「郷土学習授業は、(教師が) いざ取り組もうとすると難しいけれども、今回、形が見えてきた気がする。」と手応えを感じたと感想をおっしゃっていました。郷土教育に力を入れる友人は、私にこう言いました。「(郷土学習を通して) 子どもたち自らが故郷に興味を持ち、故郷を愛し、故郷を拠り所として世界に羽ばたいてほしい」と・・・。

私も友人と同意見です。佐賀市教育委員会には、今後も児童・生徒への郷土教育の充実を求めていきたいと思います。



3月26日
佐賀北高同窓会実行委員会会議にて



3月28日
若楠校区の要望書を持って佐賀県へ陳情



4月16日
福岡たかまる議員を励ます会にて
橋本聖子参議院議員と



4月17日
佐賀駅前で自民党青年局の遊説に参加



5月7日
若楠地域子ども教室アルバム完成
※5月13日佐賀新聞に掲載



5月11日
北海道札幌市 文教福祉委員会
子どもの貧困対策に関する視察



5月31日
議員と語ろう！
議会報告会にて(神野校区)



6月3日
若楠小郷土学習演劇授業の後、
校長先生及び出演者と

編集後記

6月定例会は6月29日閉会しました。今議会、秀島佐賀市長より、佐賀市長選挙立候補の意向が議会に伝えられました。自分のやってきたことは、市民より合格点をいただけるのではないかと思うとの発言があった後、立候補するに至った経緯を4つの柱に分けてお話しされました。

- (1) 市民の一体感を守る必要性 ※佐賀空港へのオスプレイ配備計画への懸念
- (2) 重要な局面を迎えたバイオマス事業の継続 ※バイオマス事業で雇用の創出に力を入れたい
- (3) 佐賀駅周辺整備構想の推進 ※50年後を見据えた佐賀駅周辺の町づくりをやりたい
- (4) 発達障がい児のための施策の推進 ※発達障がい児の保護者として、当事者が希望を持てる佐賀市にしたい

今回、秀島市長が示したこの4つの柱と思われる発言を私も精査しているところですが、はっきりとした公約を今後、市長は求められるかもしれません。市長には今後も丁寧な説明を求めます。余談ですが、市長の年齢体力問題は、どうなのかと良く市民の方から聞かれますが、秀島市長の体力は充実されていると聞いています。遠方出張から帰っての会議、そこからの市民行事の参加と市職員さんも舌を巻くほどだそうです。このあたりは、私は心配していませんが、充実した施策の構想の説明は、今後、注目したいところです。

※永渕ふみたか通信は、佐賀市長選挙及び佐賀市議会議員選挙のため、次回の発行が遅れます。
佐賀市長選挙及び佐賀市議会議員選挙は、10月15日(日) 投開票です。

永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠3丁目3-23
TEL.0952-38-2323
FAX.0952-33-5176

インターネットで「永渕ふみたか」と検索!!
活動の日々をブログにて発信中です。

お気軽に
ご相談ください。



プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(40歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 平成25年10月佐賀市議選挙初当選(1期目)
- 佐賀市議会 自民党 自民政新会所属
- 文教福祉委員会 所属
- 議会広報聴取委員会 所属
- 議会運営等改革検討会 所属
- 佐賀中部広域連合議会 所属
- 都市計画審議会 所属
- 若楠校区放課後子ども教室会長
- 若楠校区子ども会会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

↑ <http://nagafuchi-fumitaka.com/>

↑ <https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/>

表面もご覧ください。